

いちご栽培管理 (H30.7.)

(有) 丸 富

6月は空梅雨傾向で、害虫(アブラムシ、スリップス、ヒメコバイなど)の発生がやや多かった。気温変動が激しく、生育にばらつきがあったものの、ランナーは比較的多く発生した。

抵抗性強化

健全な苗の育成で病害抵抗性を強化する。

窒素過多による病害を予防するために**時を越えた贈り物 500倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を葉面散布する。
灌水時に**時を越えた贈り物 200 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

軟弱徒長予防

寒冷紗やビニールなど、被覆資材による遮光を長期的に行うと、徒長する場合がある。

徒長予防に**カルスター 2~3g/ポット**を置き肥する。その後、転流促進に**サンミネーラ 10,000倍**を灌注する。
苗の充実促進に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を1ヶ月に2~3回灌注する。

害虫対策

窒素過多になると、アブラムシが発生しやすい。満月頃はヨウムシやダニ、アザミウマなどが盛んに繁殖する。

害虫対策に**バイオアクト TS 2,000~3,000倍**を散布又は防除時に適宜混用する。
灌注による害虫対策に**バイオアクト TS 5,000~10,000倍**を灌注時(3~5日毎)に混用する。

発根促進

直根と細根のバランスが大切。新月頃は根病やウツコ病が多くなる。茎葉充実と細胞強化を図る。

発根と細根の維持に**発根力 1,000倍**と**GバランスDF 5,000倍**を20~30日毎に灌注する。
緑化促進と茎葉充実に**サンミネーラ 3,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000倍**を葉面散布する。

親苗管理

二段階育苗でランナーを増やす場合、ランナーの発生を促進するために、追肥(又は液肥)を行う。

ランナーの発生促進に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を灌注し、**笑顔 1,000倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を数回、葉面散布する。

追肥(液肥)

元気な苗を育成するには、水管理が最も大切。同時に肥培管理(養分バランス)を考え、追肥する。

天地の恵み	2,000~3,000倍
プロ液肥	500倍
サンミネーラ	5,000~10,000倍
バイオアクト TS	3,000~5,000倍

5日毎に灌水する場合
※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 10,000倍、海藻のエキス 10,000倍、K-40 4,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)